

各 位

平成23年9月7日  
サンエジソンジャパン株式会社  
エコホールディングス株式会社

## ソリンドラ社の連邦破産法申請について

太陽光発電パネル「ソリンドラ」の製造元であるソリンドラ社が米国連邦破産法第 11 条適用の申請をしたと、一部報道及び弊社のホームページでも報告致しましたが、最新の情報によると、現在のところ申請はまだしておりません。申請は今週末の予定です。

現在の情報を以下にまとめます。

今回の連邦破産法を申請する主な理由は、本年 2 月にソリンドラ社に 750 万ドルを融資した投資家からの追加融資（総額 1500 万ドル）をソリンドラ社が受けられなかったことによるものです。ソリンドラ社は約 900 名の従業員を解雇しましたが、約 100 名の従業員を新規投資先と業務の再開を模索するため、ソリンドラ社に残しております。

ソリンドラ社は2011年8月31日より前に出荷済みの商品に関しては保証を引き受け、そして8月31日以降に出荷済み、及び出荷予定の商品に関しても、破産裁判所へ申請する事で、同様の保証を引受けることが出来る様に求めています。

ソリンドラ社には約 20MW（メガワット）の在庫があり、その中には 100、150、200 シリーズが混在し、主な在庫は 200 シリーズです。  
上記がソリンドラ社の本日現在の状況です。

ソリンドラ社の今回の経済的な問題の原因は、主に研究開発費及び、生産ラインの拡大による負債によるものです。予定通り、ソリンドラ社が連邦破産法の手続きが完了した際には、さらなる低価格での商品の提供が可能になると考えております。

今回の問題で本商品の輸入元として、サンエジソンジャパン株式会社は、販売元のエコホールディングス株式会社の顧客の皆様にご心配ご不便をおかけしたことに、改めてお詫びを申し上げます。

今後も顧客の皆様と市場への影響を、最小限にするように致します。今後の展開につきましても、進展があり次第ご報告させていただきます。

日本市場のお客様に関してはご迷惑をおかけしていることをお詫びした上で、今後とも倍旧のご厚情を賜りますようお願い申し上げます。

以 上